

2015年2月16日

## 意匠性と遮熱性を兼ね備えたエコガラスの新色「サンバランス®ブルーグレー」を販売開始

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC (旭硝子株式会社、本社:東京、社長:島村琢哉)は、エコガラス\*の新しいカラーバリエーションとして、「サンバランス®ブルーグレー」を2月23日より販売開始します。

昨今の電力需給の逼迫による節電ニーズの高まりや環境負荷低減の観点から、建物の省エネ性能向上に対する要求は急速に高まっています。中でも内部発熱の機器が多く、冷暖房の空調利用によるエネルギー消費量が多いビルでは、いまだに1枚ガラスが使われていることが多く、窓からの熱の流出入を削減することが省エネ化の課題です。昨年4月には、2020年までに大規模建築物から省エネ基準への適合を義務化することが、閣議決定されています。

こうした状況の中、断熱・遮熱性能が高く年間を通じて省エネ性能を得られるエコガラスへの注目が高まる一方で、ビルなどのコンクリートを使用する建物にマッチしたカラーバリエーションを求める声も多くいただいていた。

AGCでは、このようなニーズに応えるため、「サンバランス®ブルーグレー」を新たに開発。断熱・遮熱性能に加えて、意匠性も兼ね備えたエコガラスにより、ビルの省エネに貢献します。



AGCは、卓越したガラスコーティング技術を用いて、省エネや節電に貢献する高性能のガラスを提供し、環境・エネルギー問題の解決に貢献していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先: **AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 小林 純一  
(担当:高橋 TEL: 03-3218-5603、E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))

### ※エコガラス

板硝子協会の会員である旭硝子(株)、日本板硝子(株)、セントラル硝子(株)の3社が製造するLow-E複層ガラスの共通呼称。Low-E複層ガラスとは、特殊な金属膜をコーティングしたガラス(Low-Eガラス)を使った複層ガラスのこと。すぐれた断熱性能と遮熱性能で、ガラスからの熱の出入りを防ぎ、暑い夏も、寒い冬もお部屋を快適に保ってくれます。

<ご参考>

**\* AGCのエコガラスの主な製品ラインナップ**

ガラス構成：Low-Eガラス6ミリ+中空層12ミリ+透明フロートガラス6ミリ（室外側-中空層-室内側）

製品名 「サンバランス®」 シリーズ	特徴	熱貫流率 (U値)	日射熱 取得率 ( $\eta$ 値)	可視光線 透過率 (%)
ピュアクリア	高い透過率とクリアな色調	1.7	0.55	77.0
アクアグリーン	高い遮熱性能と透明感のあるグリーン	1.6	0.40	69.0
☆ ブルーグレー	高遮熱で意匠性の高いブルーグレー	1.7	0.29	42.7
トリプルクール	銀3層による超遮熱タイプ	1.6	0.26	49.6

☆ 今回の新製品

**\* 熱貫流率 (U値)**

ガラスの内外の温度差が1度あるときに、面積1m<sup>2</sup> を通過する熱量を表したもの。単位は W/ (m<sup>2</sup>・K)。数値が小さいほど断熱性能が高く、暖房負荷が低いことを表す。

**\* 日射熱取得率 (日射侵入率) ( $\eta$  値)**

ガラス面に入射する日射を1とした場合の、室内に流入する熱量の比率を表したもの。数値が小さいほど遮熱性能が高く、冷房負荷が低いことを表す。日射侵入率ともいう。

**\* 可視光透過率 (Tv)**

人間の目に光として感知できる電磁波が、透過する割合のこと。可視光透過率が高いものほど採光性が高く、昼光を室内に取り入れて、室内を明るくすることができる。